

# 令和3年度 富士見市下水道事業会計予算（概要）

## 1 予算概要

### (1) 予算編成概要

下水道事業を取り巻く環境は、人口増加の鈍化や生活様式の多様化、節水意識の定着やトイレなどの節水型機器の普及等により、長期的には主たる下水道事業収益の使用料収入の減少が懸念される。一方で、布設から長い年月が経過した管渠やポンプ施設等の老朽化が進んでおり、これらの施設の更新や耐震化に多大な費用が必要となるため、今後の経営状況はますます厳しいものとなることが見込まれる。

令和3年度の公共下水道汚水事業については、柳瀬第9汚水管渠築造工事等と前年度工事箇所舗装本復旧工事などを実施するとともに南畑地区について引続き計画的に整備促進を図るほか、業務委託として老朽化した管渠や流域接続点ゲートの更新工事の実施設計を実施する。次に、公共下水道雨水事業については、鶴瀬駅西口土地区画整理事業地内の管渠築造工事を実施するほか、業務委託として別所雨水ポンプ場の更新工事、耐水化計画の策定及び浸水対策の基本設計業務などを実施する。

今後も市民生活の安心・安全のため、都市環境の改善を図り、都市の健全な発展と公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全に資するため、計画的に整備を進めるとともに維持管理に努め、経費の削減はもとより、健全で効率的な経営を推進するための予算を編成した。

### (2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比5.7%減の17億8,265万4千円、支出は、前年度比4.2%増の16億3,348万2千円で、収支差引で1億4,917万2千円の黒字を見込んでいる。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比32.7%減の5億9,648万7千円、支出は、前年度比20.4%減の13億4,964万5千円となり、収支差引では7億5,315万8千円の赤字が見込まれる。

### (3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

## 2 予算（収入）の主な特徴

### (1) 3条予算（収益的収入）

#### ○ 営業収益

下水道使用料は、普及率、水洗化世帯戸数の増加及び新型コロナウイルス感染症予防対策の影響に伴う生活様式の変化による推移から試算し、前年度比1.3%増の10億1,733万7千円とした。

他会計負担金は、主に一般会計からの繰入金として、前年度比2.8%減の3億917万2千円とした。

その他の営業収益は、13万円とした。

○ 営業外収益

受取利息は、18万2千円。

他会計補助金は、1億1,000万円。

長期前受金戻入は、3億3,930万7千円。

雑収益は、177万5千円。

補助金は、475万円とした。

○ 特別収益

過年度損益修正益は、1千円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

企業債は、前年度比30.5%減の5億1,420万円。

国庫(県)補助金は、前年度比58.0%減の3,330万円。

負担金は、受益者負担金及び他会計負担金として一般会計からの繰入金等を前年度比26.6%減の4,898万7千円とした。

### 3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

① 管渠費は、管渠等の維持管理に要する経費で、主に修繕費、工事請負費、委託料、負担金等で前年度比13.6%増の6億1,130万4千円とした。

【主な支出】

・維持管理、監視業務、保守点検等業務委託	1億536万5千円
・ポンプ、その他修繕等	2,275万7千円
・人孔蓋取替、浚渫工事等	2,078万8千円
・荒川右岸流域下水道維持管理負担金	4億2,835万8千円

② 業務費は、使用料徴収業務等に要する経費で、前年度比5.2%増の5,041万3千円とした。

【主な支出】

・下水道使用料徴収事務委託等	4,379万7千円
----------------	-----------

③ 総係費は、下水道事業の総括的な経費で、前年度比10.8%減の3,241万6千円とした。

【主な支出】

・システム保守等業務委託等	133万7千円
・下水道協会負担金等	194万1千円
・貸倒引当金繰入額	382万7千円

④ 減価償却費は、構築物などの減価償却費として、8億1,704万3千円とした。

- 営業外費用
  - ① 支払利息は、前年度比15.7%減の1億1,068万6千円とした。
  - ② 雑支出は、30万円とした。
  - ③ 消費税及び地方消費税は、1,000万円とした。
- 特別損失
  - ① 過年度損益修正損は、55万円とした。

## (2) 4条予算（資本的支出）

- 建設改良費
  - ① 建設総係費は、建設改良に伴う事務費等の経費で、前年度比1.8%増の8,466万6千円とした。
  - ② 公共下水道建設事業費は、前年度比34.2%減の1億3,101万2千円とした。

### 【主な支出】

委託料 7,480万円

- ・別所雨水ポンプ場更新工事委託
- ・別所雨水ポンプ場耐水化計画策定業務委託
- ・浸水対策基本設計業務委託（別所・砂川堀排水区 他）
- ・管渠更生実施設計業務委託
- ・流域接続点ゲート更新設計業務委託

工事請負費 3,580万円

- ・舗装本復旧工事
- ・柳瀬第9污水管渠築造工事
- ・公共下水道管渠築造工事（鶴瀬駅西口）
- ・砂川堀第2雨水幹線付帯工事
- ・私道対策事業

- ③ 特定環境保全公共下水道建設事業費は、前年度比35.4%減の3億6,200万円とした。

### 【主な支出】

委託料 2,300万円

- ・新河岸第14污水管渠実施設計業務委託等

工事請負費 3億780万6千円

- ・新河岸第14污水管渠築造工事
- ・新河岸第16-1-1污水管渠築造工事
- ・舗装本復旧工事
- ・分電盤移設工事

負担金 112万8千円

- ・公の施設の利用に伴う負担金（志木市）

- ④ 流域下水道事業費は、前年度比26.1%減の1億542万6千円とした。

### 【主な支出】

負担金 1億542万6千円

- ・荒川右岸流域下水道事業建設負担金

## ○ 償還金

企業債償還金は、前年度比6.3%減の6億6,554万1千円とした。

- ・公共下水道償還金 4億2,006万9千円

- ・流域下水道償還金 8,490万1千円
  - ・特定環境保全公共下水道償還金 1億3,911万7千円
  - ・資本費平準化償還金 2,145万4千円
- 企業債の令和3年度末未償還残高は、78億2,520万6千円となる見込みである。

■ 令和3年度富士見市下水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
下水道事業収益			1,782,654	△ 107,066
営業収益			1,326,639	4,293
下水道使用料			1,017,337	13,085
他会計負担金			309,172	△ 8,762
その他の営業収益			130	△ 30
営業外収益			456,014	△ 111,359
受 取 利 息			182	△ 30
他会計補助金			110,000	△ 80,000
長期前受金戻入			339,307	2,177
雑 収 益			1,775	0
補 助 金			4,750	4,750
消 費 税 及 び 地方消費税還付金			0	△ 38,256
特別利益			1	0
過年度損益修正益			1	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
下水道事業費用			1,633,482	66,416
営業費用			1,511,446	77,047
管 渠 費			611,304	73,152
業 務 費			50,413	2,483
総 係 費			32,416	△ 3,915
水洗化促進費			270	0
減 価 償 却 費			817,043	8,179
資 産 減 耗 費			0	△ 2,852
営業外費用			120,986	△ 10,631
支 払 利 息			110,686	△ 20,631
雑 支 出			300	0
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税			10,000	10,000
特別損失			550	0
過年度損益修正損			550	0
予 備 費			500	0
予 備 費			500	0

■ 令和3年度富士見市下水道事業会計予算

資本的収入及び支出

収入 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
資	本	的 収 入	596,487	△ 289,749
	企	業 債	514,200	△ 225,900
		企 業 債	514,200	△ 225,900
	国庫(県)補助金		33,300	△ 46,070
		国庫(県)補助金	33,300	△ 46,070
	負 担 金		48,987	△ 17,779
		負 担 金	48,987	△ 17,779

支出 (単位：千円)

款	項	目	予 定 額	対前年度増減額
資	本	的 支 出	1,349,645	△ 346,705
	建 設 改 良 費		683,104	△ 302,144
		建 設 総 係 費	84,666	1,464
		公 共 下 水 道 費	131,012	△ 67,950
		特 定 環 境 保 全 公 共 費	362,000	△ 198,364
		下 水 道 建 設 事 業 費		
		流 域 下 水 道 事 業 費	105,426	△ 37,294
		固 定 資 産 購 入 費	0	0
	償 還 金		665,541	△ 44,561
		企 業 債 償 還 金	665,541	△ 44,561
	予 備 費		1,000	0
		予 備 費	1,000	0